

モニタリング結果報告書

施設 武道館

指定管理者 株式会社東急コミュニティー

施設所管課 スポーツ課

(平成 22 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
10月	11月12日	11月25日	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月16日	12月28日	月報により適正に行われていると認められる。
12月	1月20日	1月27日	月報により適正に行われていると認められる。
1月	2月14日	2月28日	月報により適正に行われていると認められる。
2月	3月10日	3月31日	月報により適正に行われていると認められる。
3月	4月14日	4月28日	月報により適正に行われていると認められる。

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A：提案を上回る B：提案どおり C：提案を下回る

(2) 実施状況等

〔指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。〕

<提案内容の概要>

夜間のサラリーマン等の利用や、各教室等の夜間利用の促進など、利用者のニーズを把握し、開館時間を拡充する。

<実施状況>

平日の開館時間を、午前9時～午後9時から午前9時～午後10時に延長した。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料 金額)	その他収入			
年間予算額	48,151	35,431	9,937	2,783	48,151	0
上半期計 (a)	25,445	17,714	5,844 (-)	1,887	22,538	2,907
下半期計 (b)	23,165	17,714	4,426 (-)	1,025	22,750	415
10月	4,488	2,749	1,020 (-)	719	4,749	△261
11月	3,555	2,749	787 (-)	19	3,566	△11
12月	4,800	3,969	831 (-)	0	3,327	1,473
1月	4,009	2,749	958 (-)	302	3,495	514
2月	3,578	2,749	824 (-)	5	3,547	31
3月	2,735	2,749	6 (-)	△20	4,066	△1,331
合計 (a+b)	48,610	35,428	10,270	2,912	45,288	3,322

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

該当なし

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	該当なし	
支出の状況	該当なし	
積立等の状況	該当なし	(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	117,334 人	118,080 人	△0.6%
下半期計 (b)	88,435 人	96,631 人	△8.5%
10月	18,287 人	18,584 人	△1.6%
11月	17,467 人	19,057 人	△8.3%
12月	14,497 人	13,887 人	4.4%
1月	15,637 人	17,764 人	△12.0%
2月	16,161 人	12,486 人	29.4%
3月	6,386 人	14,853 人	△57.0%
合計(a+b)	205,769 人	214,711 人	△4.2%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

該当なし

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	4	0	0	0	0	4
11月	3	0	0	0	0	3
12月	3	0	0	0	0	3
1月	2	0	0	0	0	2
2月	3	0	0	0	0	3
3月	2	0	0	0	0	2

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
その他	・	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

該当あり

発生日	概要・対応状況等
3月 19日	<p>○メールマガジンの誤送信(Bccで送信するところをccで送信)による個人情報漏えい (指定管理者による対応状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月21日：誤送信についてお詫びメールを送信 ・3月22日：誤送信メール削除の依頼メールを送信 <p>○3月23日付けで県と指定管理者の連名で記者発表、事故報告書収受。</p>

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			

9 上(下)半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者

下期につきましては、職員も業務に慣れ全般的にスムーズに流れるようになりました。館内の整備・美化もかなり進み、ご利用者様からも評価を頂きました。運営面では年間調整などの業務を従前と変更し、比較的簡易にできるようになったかと考えます。設備面ではトイレ詰まりが多く、また自家発電関係、剣・柔道場の音響が良くないのでワイヤレスマイクの交換など必要な箇所の不具合は対応済みです。ご利用者様の声には(出来る範囲で)迅速にお応えできたと思われます。一時避難所対応につきましても出来る限りのご支援・ご協力ができたと思えます。個人情報漏洩の件では、一時避難所対応の当初の混乱の中といえども、大変ご迷惑をおかけ致しましたこと深く反省しております。

施設所管課

指定管理初年度である中、東日本大震災においては、被災された方々に対する一時避難所となったため、利用を停止する等想定外の事態も発生したが、県直営であった昨年度下半期と比較して利用人数の大幅な減少、特筆すべき苦情もなく、施設・備品の修繕対応、利用者の安全確保にも配慮しており、全体としては適正な管理運営が行われていると考える。

なお、指定管理者の所見にもあるが、個人情報漏洩事故があったため、今後の管理運営においては、個人情報の取扱いについて、慎重な管理が求められる。